



南中だより

教育目標 愛 勉学 自主性 健康

令和4年 2月7日

東久留米市立南中学校

校長 小川 高弘

「令和3年度学校評価より」

校長 小川 高弘

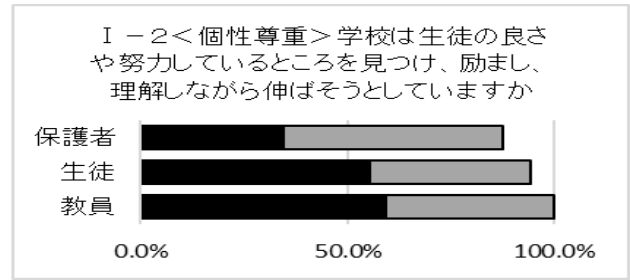
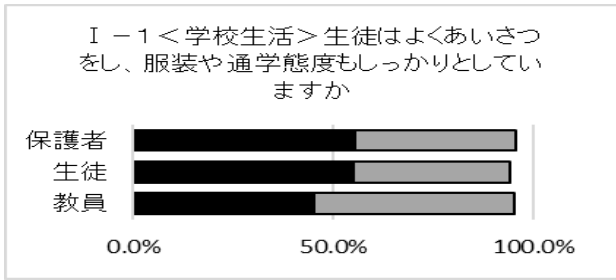
1月21日から東京都に適用されているまん延防止等重点措置の期限が、2月13日までとされていますが、延長する検討に入ったという報道がある半面、オミクロン株による第6波のピークが近付いているとの研究報告も出始めています。南中におきましても、第6波の影響は大きく、感染者・濃厚接触者がこれまでよりも増加しています。感染者の多くは家庭内感染であり、学校の日常が感染を拡大している状況ではありません。オミクロン株は感染力が非常に強く、潜伏期間が短いことが特徴とされています。家庭内の感染者が、小さいお子さまであったり、家事全般を担っている保護者の方であったりしますと、家庭内の感染防止には限界があるようです。最終的には家族全員が感染者となり、自宅療養が2週間以上になったというケースも耳にしました。コロナ感染は遠く離れた場所の話ではなく、すでに東久留米市内、南中学校でも身近な状況です。家庭内での感染拡大防止にご注意いただき、体調の変化がありましたら無理して登校せずに静養に努めていただくようお願いいたします。

さて、2学期末には、学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。感染拡大防止のため、行事や授業を公開する機会が少なく、評価に迷われたというご意見が数多くありました。今年度はインターネットを利用したアンケートを実施しましたが、昨年度よりも回答率が20ポイント低くなりましたので、保護者の方々の学校への関心を高めていくことも来年度の課題となります。

今年度も、生徒・保護者・教員に同じ項目でアンケートを実施し、三者の回答を比較しました。それぞれの立場で感じること・見えることに違いが表れています。全体の肯定的評価が低いものについては改善策を、生徒・教員に比べ保護者の肯定的評価が低いものにつきましては、改善策や周知方法をお示しして、さらに次年度の教育活動に向けて検討してまいります。保護者の「自由記述」もあわせて記載しました。全てのご意見・ご要望にはお答えできていませんが、次年度以降の教育活動に生かしていきます。

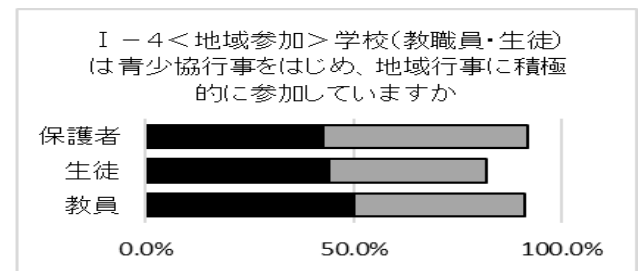
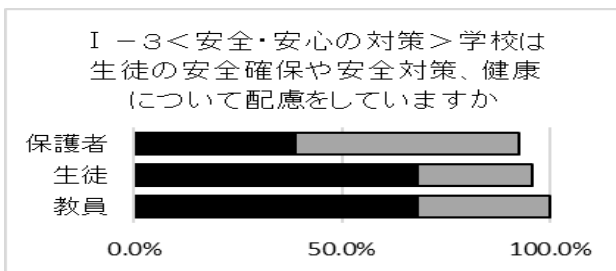
アンケートを集計したグラフは、紙面の都合上、「そう思う」「ややそう思う」の肯定的評価のみを示しました。黒い棒グラフが「そう思う」灰色の棒グラフが「ややそう思う」を表しています。2本を足したものが肯定的評価であり、100%に足りない部分が否定的評価と未記入となっていますので、グラフが右に長いほど肯定的評価が多いこととなります。

■ そう思う ■ ややそう思う



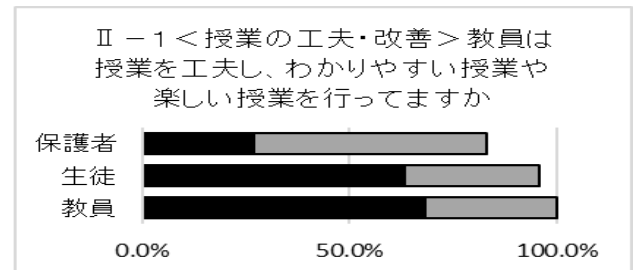
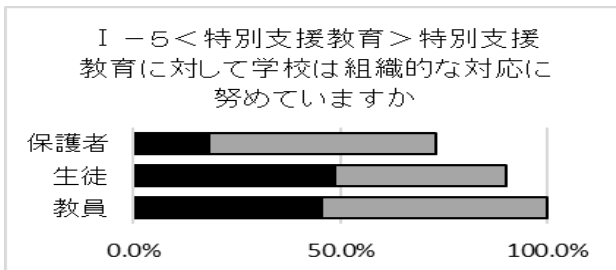
<学校生活> 外部の方から、あいさつについてほめていただくことが多くあります。保護者の中には以前はもっとできていたというご意見もありましたので、自然にあいさつができる学校を目指します。保護者の評価は昨年度より3ポイント上昇しました。

<個性尊重> 部活動をはじめ学校内外の活動・活躍を、今後も朝礼や各種通信で紹介していきます。



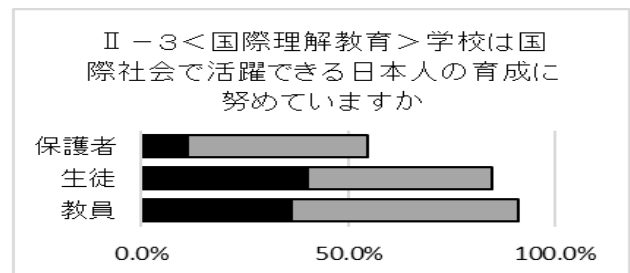
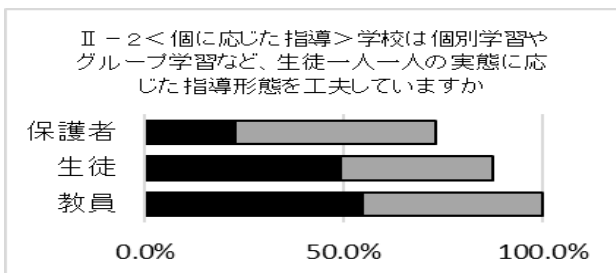
<安全・安心の対策> 学期に1回、朝の登校指導を行い、交通安全について注意喚起を行っています。

<地域参加> 中止のなった青少協の活動も多くありましたが、苗植え・芋ほりボランティアには大勢参加しました。



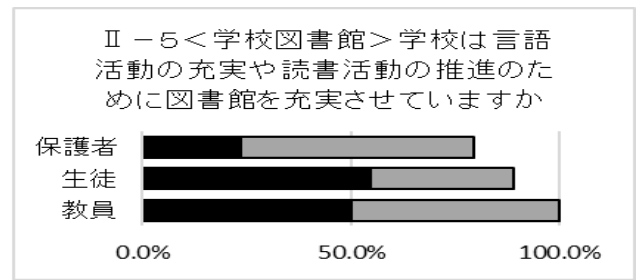
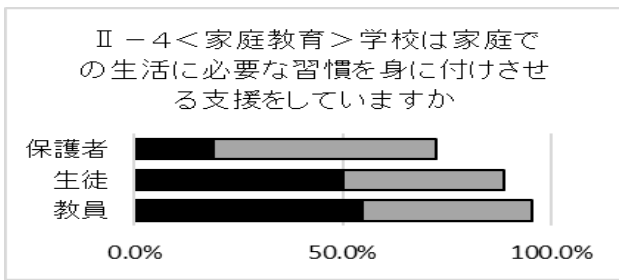
<特別支援教育> 特別な支援を必要としている生徒に対して、担任だけでなく組織的に支援できるように共通理解に努めています。保護者への情報提供に努めていきます。

<授業の工夫・改善> 一人一台タブレットを活用した授業が増えています。機器を使用するだけでなく、その効果について検証していきます。



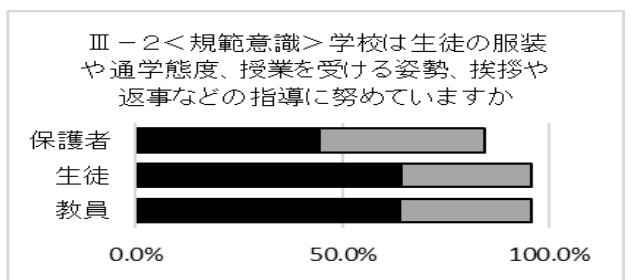
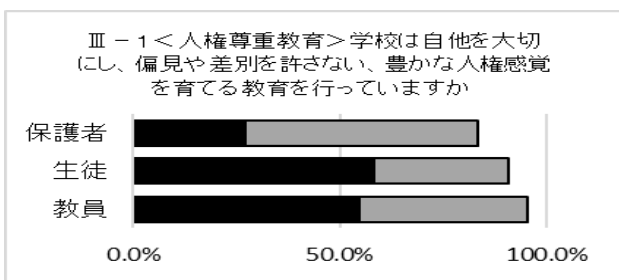
<個に応じた指導> 数学の習熟度別少人数指導や話し合い活動など、授業形態にも工夫が見られます。

＜国際理解教育＞ 感染症予防のため、外部人材を活用した国際理解教育の多くが実施することができませんでした。状況に影響されずに継続的に実施できる取組を検討していきます。



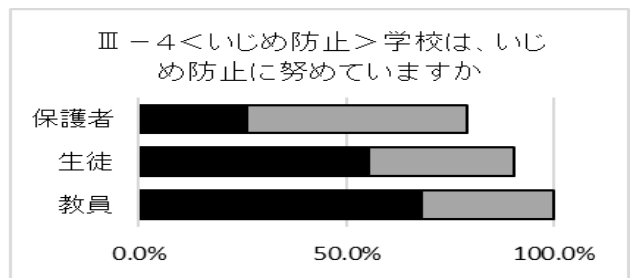
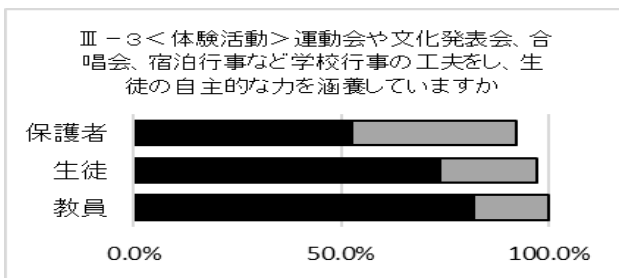
＜家庭教育＞ 保護者の評価が昨年より4ポイント低下しました。家庭との連携をもっと深めていく必要があります。

＜学校図書館＞ 司書教諭による蔵書の管理や図書委員による朝読書や読書週間等、読書活動の啓発に向けた取組は行っています。保護者からは見えにくい活動です。



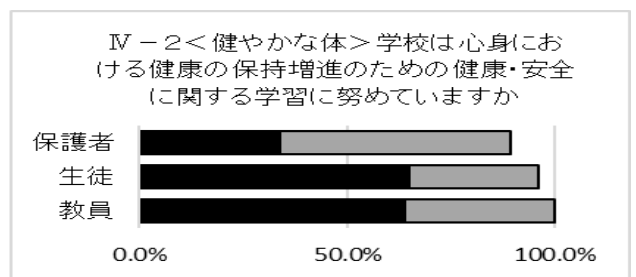
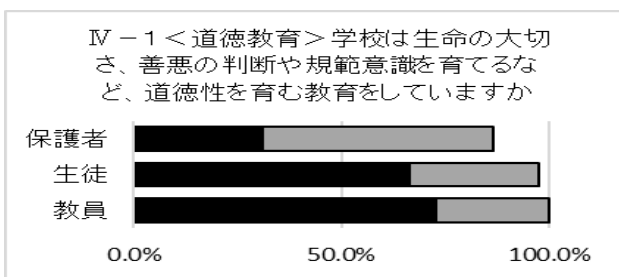
＜人権尊重教育＞ 朝礼や学活、特別の教科 道徳を活用し、12月の人権週間には、SNSによる誹謗中傷等について考えました。「そう思う」が100%になることを目指します。

＜規範意識＞ 生徒の97%が規範意識をもっていると考えています。保護者の肯定的評価が8ポイント下がりましたが、これまでの家庭の教育力のおかげだと思えます。



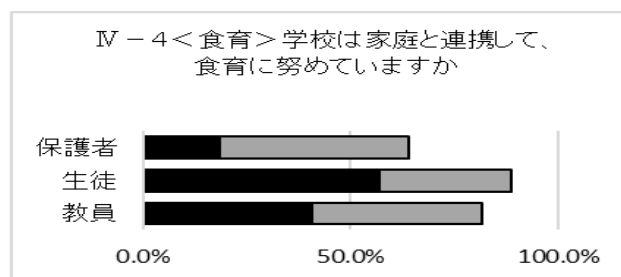
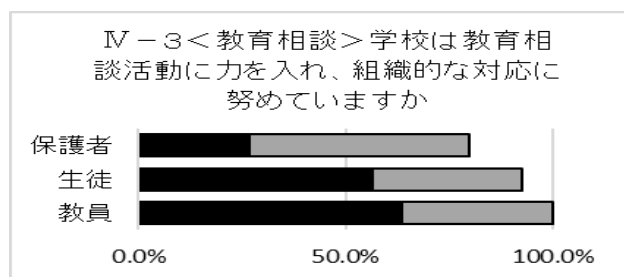
＜体験活動＞ 様々な制限の中ですが、行事に一生懸命取り組むことで、生徒は充実感を覚え、その姿は保護者からも高評価です。

＜いじめ防止＞ 毎学期、アンケートを実施し、早期発見・早期解決を目指しています。生徒同士のトラブルは「0」ではありませんが、悩みを解決していく力も伸びています。



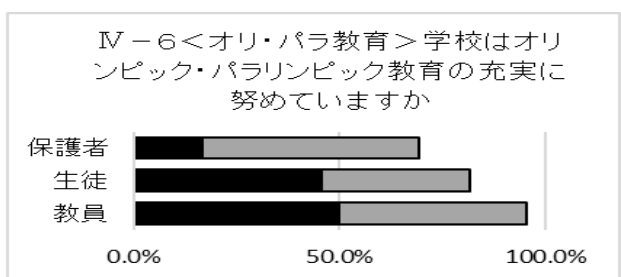
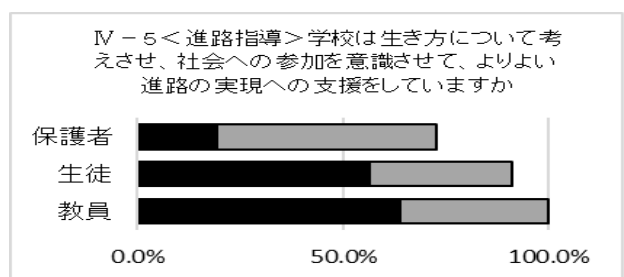
＜道徳教育＞ 特別の教科 道徳だけでなく、学校の教育活動全体で、SOSの出し方など生命尊重にも取り組んでいます。

<健やかな体> 保健体育科授業や運動部活動などでの制限は多くありますが、日常の感染予防への意識付けもあり、生徒の健康への意識は高まっています。



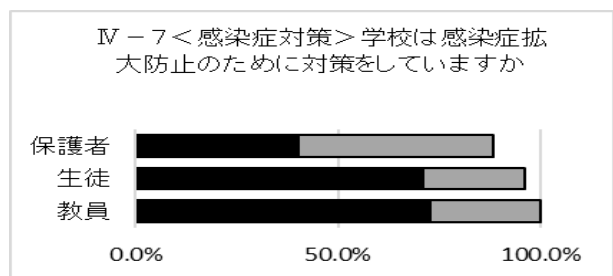
<教育相談> 毎学期の生活アンケート後には担任だけでなく他の教員やスクールカウンセラーとの面談も設定し、希望者に対応しました。

<食育> 市教育委員会からの給食だよりを活用し、食育に取り組んでいます。その結果、牛乳の残量が大きく減少しています。



<進路指導> 職場体験や職業講話などが中止となり、体験活動ができずに調べ学習が中心となりました。

<オリ・パラ教育> 感染防止の中のオリンピック・パラリンピックであったため、本番に関わる活動はできませんでした。1年生が3学期にパラリンピアンとリモートで交流しました。



<感染対策> 生徒には、授業前後の手指の消毒や黙食等を励行し、来校者への検温や消毒への協力要請など、可能な感染対策に取り組んでいます。

修学旅行の中止について

これまで、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために様々な教育活動の制限を受けてきた生徒が思い出深い行事を一つでも多く経験できるようにと安全を第一に考え、修学旅行を実施する方向で準備を進めてまいりました。しかし、第3学年の生徒の感染状況、進路選択を目前にした感染への不安、まん延防止等重点措置が東京都と京都府に適用されたことなどから、宿泊行事の実施は困難な状況にあると判断いたしました。新型コロナウイルス感染拡大防止の観点で安全を確保することを第一に考えた方針ですので、ご理解いただきますようお願いいたします。

1 学年

- ・テスト前の課題が多すぎる気がします。テスト前の計画表はすごく良いし、その後の1人1人の成績表を出してくれたりするのはとても助かります。
- 定期考査前の取組について、毎年検討を繰り返してしています。来年度も継続して検討していきます。
- ・学校行事の少なさから、このアンケートに書いてある事項について答えられるほどの情報がないので、あくまで印象というか、感想にしかならない。自由記述欄の記入がしにくい。
- ご意見ありがとうございます。来年度のアンケートに向けて検討します。
- ・2年生の生徒が通学時、ジュースを買って飲んでいたりするのを見かけた事があるが指導はどうなっているのか心配になった。
- ご指摘ありがとうございます。生活指導を見直していきます。
- ・学校訪問をした際に挨拶が出来ない生徒がいる事が気になりました。
- ・コロナ禍で子どもたちの様子を見られる機会が少ない中、部活動では毎週練習試合を組んでいただき、丁寧にお便りの連絡もいただけて、本当にありがたいです。また、担任の先生からもご指導のご連絡をいただき、自分が様子を見にいきづらい環境だからこそ、細やかな連絡をいただけることで、子どもとも話すよい機会になりました。合唱祭の動画も子どもたちの様子が見られて嬉しかったです。今後ともよろしく願いいたします。
- ・コロナの影響で、学校に行く機会が少なく、アンケートの回答は判断が難しいものばかりでした。来年は行事などでもう少し学校の様子が見られるといいです。
- ・いつも学校に入ると生徒さんが挨拶をしてくれて、とても気持ちが良いです。
- ・部活の活動頻度を平等にしてほしい。顧問の部活の監督が疎かに感じている。
- ・いつもお世話になり、ありがとうございます。1~21までの質問を回答するにあたり、保護者視点から適正に判断するには、あまりに情報が少なく評価が大変難しかったです。「分からない」という項目があっても良いのかと思いますし、保護者に何を根拠に評価すれば良いのかを示して頂ければ、もっと適切な評価ができると思いました。
- ・教科書の持ち運びの大変さは仕方ないのでしょうか？
- 「置いて行っていいもの」はありますが、大きな改善にはなっていません。
- ・部活に先生が来ないため、嫌がらせなどが発生しているので、来てほしい。
- ・夏のプール見学の際は保健室で休ませるなど、猛暑を避けて過ごせるようお願いしたいです。また、下着は白と校則がありますがなんのためでしょうか？ 下着の色などは個人の自由ですし、そもそも白はシャツにとっても透けます。あえて指定するならグレーやベージュ、赤の指定でもいいのではないのでしょうか？この色は肌なじみがよく透けにくいです。なぜ白なのか理由を明記してほしいです。
- ・温かい美味しい給食にしてください。今のままだと頼めません。

2 学年

- ・学校の行き帰り、制服の着衣の乱れが男子生徒で多々見られ見苦しいです。
- ご指摘ありがとうございます。生活指導をも直していきます。
- ・入学時からコロナ禍で、学校の様子を自分の目でみる機会がほとんどなかったのも、正直わかりません。
- ・コロナ禍で大変かと思いますが、もう少し配慮があればと思います。鎌倉は最初から往復の時間が足りないと思ってました。合唱会は指揮者で見えない生徒がいました。相手の服装や持ち物、髪型など個性を認め褒める指導がされると良いです。「変」と言われると傷つく年頃かと思います。ご多忙かと思いますが、宜しくお願い致します。
- ・生徒理解に努力してほしい。学校は、先生のものではなく子供たちのもの市民のものであります。
- ・制服特に女の子、リボンをつけたり可愛いと思うようなデザインにして欲しい。校則がきちんと守られているため身だしなみの悪い子も見かけないため。せめて何かワンポイントを付けてほしい。
- ・成績についての判定に疑問があります。他の中学よりも厳しいと聞いていますが、それでは、高校入試に不利ではないかと疑問です。
- ・学校の取り組みや様子を見る機会がないこともあり、正直よくわかりません。
- ・いつもお世話になっております。 コロナで色々と気を使う中 出来る事で最大限の事を考えてくださり感謝しております。今後とも宜しくお願い致します。
- ・忙しい中、部活の顧問を一生懸命にされていて、頭が下がります。校外活動も積極的でうれしいです。コロナの致死率は大したことありませんから、なるべく普通に学校生活を送れるようにしてくれると、有難いです。
- ・完全給食にしてほしい。他の地域で対応できているのに何故東久留米は格差があるのか

3 学年

- ・いつも先生方のご指導が素晴らしく生徒に寄り添って下さりありがたく感じております。
- ・学校に行っていないのでよくわかりません。でも歴代の担任の先生にはとても良くして頂いてます。
- ・いつも先生方にはお世話になっております。毎日楽しく通うことができます。でも気になるのはマスクの強制的な着用です。マスクを付けたまま長時間過ごすことは脳に悪影響があるようで、感染症対策としても意味が無いという発表もだいぶ前に出ています。このままマスクを強制的に着用させるのは良くないと思います。
- ・子供がよく保健室に行っているようで体調を見てくださりありがとうございます。学校へは楽しく通う事ができありがたく思います。
- ・学校給食にして欲しいです
- ・委員の決め方や、班の決め方など、いじめや人間関係に配慮したものではないと感じる。委員はもっと平等に、やりたい人が順番にできるように。班決めや席決めは先生にもっと関わってほしい。友達同士では、弱者は何も言えないとおもう。感染対策はあまりされていないように感じる。部活も密室で長く、多すぎる。